

# 晴香園だより

題字 山本健治先生

## 第48号

発行  
児童養護施設 晴香園  
〒270-0011 千葉県松戸市根木内145  
電話 047(345)2722  
FAX 047(309)8807  
E-mail:info@s-haruka.org



### 旅立ちの会

3月11日、旅立ちの会が行われました。今年4名の卒園生が晴香園を巣立つことになりました。

今年も、感染症予防対策で、小規模開催となりました。来賓の方をたくさんお招きできない分、お祝いのビデオメッセージ上映を行いました。懐かしの元職員や卒園生、学校の先生など、様々な人がお祝いのメッセージを寄せてくれました。意外な人の登場にびっくりしたり、あたたかい言葉に涙する卒園生の姿もありました。送る言葉を、職員を

代表してSさんが、長い間担当していたKちゃんに向けて伝えてくれました。そんなSさんの送る言葉に応える形で今年の卒園生代表はKちゃん。緊張している面持ちでしたが、堂々と旅立ちの言葉を発表してくれました。最後に、小さい時からずっとピアノの習い事を頑張ってきたKちゃんの伴奏で、「旅立ちの日に」を合唱しました。

卒園生たちにとって、自分たちのこれまでを振り返り、感謝の気持ちを胸に、それぞれの未来へ一歩を踏み出す大切な日になりました。

#### 送る言葉

Kちゃんへ 職員Sより

Kちゃんに初めて会ったの

が、9年前の小2の時だったと思います。そして私がアイリスに来て6年、Kちゃんと過ごしてきました。小6の時は、寝る前に部屋でお話をし、消灯しましたね。甘える事も上手でしたが、誰よりも生活リズムが整っていて、自分で起きる、学校に行く等一連の流れができていました。そしてその明るく人懐っこい性格が多くの人を呼び寄せ仲の良い友達も沢山いて部活も吹奏楽に入り楽しみながら頑張っていました。高校にも無事合格し、順風満帆と思いましたが思春期を迎え、大人びていき、色々な経験をすることになりました。少し自分の行動が見えなくなってしまうようでもあり、周囲ではとても心配した時もありました。でも自分の

力で乗り越え今は積極的に自ら福祉のバイトに挑戦したり一人暮らしを意識して、ホームの食事を作ってくれたり、色々なお手伝いをしていくれています。とても関心しています。

晴香園を出てから困ったり

分らない事は、頼る人、頼れる所を、きちんと把握しておきましょうね。ストレスをため込まないように、壁に穴をあけないで、解消方法を考えていきましょうね。保育の道へ順調に進める事も、皆応援しています。自分を大切にし、素敵な女性に成長していきましょう。

#### 旅立ちの言葉

Kさん(18歳)短大進学

私は、小1の時に晴香園に来て、あれから11年が経ち、アイリスには10年いたことになります。2人部屋だったことや、海や遊園地に行ったり、動物に触れあったり、ピアノ、絵画、マウンテンクラブなど色々体験させてもらったこと

と、大好きな職員とデイズニーに行ったこと、ケーキやお菓子作りをしたこと等、楽しかったことが思い出です。みんなとグラウンドで遊んだこと、いっぱい笑ったこと、そんな何気ない日常がとても楽しかったです。

逆に悲しい思い出もあります。それは、たくさん怒られたことです。でも怒られたことでたくさん学ぶことができました。中学の3年間休まず登校できたことを誇りに思います。友達も沢山で、吹奏楽部に入学し、学校に行く事が一番楽しかったです。コロナが流行し、修学旅行が中止になったり、自分も感染してしまったり、一つは行けなかったけど、もう一つの校外学習に友達と行ったことは行事が少なかつた高校生活での一番の思い出でした。今年高校も無事卒業でき、短期大学にも合格することができました。職員には受験や自立の手伝いをしてもらい、とても感謝しています。アパートも決まり、これから一人暮らしを始めます。不安はありますが、晴香園

が近いのでとても楽しみにしています。困ったことや相談したいこと、それから寂しくなった時には、よろしくお願ひします。



あれから11年…

### Eさん(19歳)就職

私は3歳の時に晴香園に入所し、約16年経ちました。中学時代、学校内でのいじめで登校拒否になり、何もかも諦めていた私に優しい言葉をかけていただけではなく、時には厳しく接してくれたり少しでも学校に行けたり教室に入れたらたくさんほめてくれたりと、辛いことも一緒に乗り越えてくれました。あの時「学校に行かなくていいよ」と甘やかさず、なれば私はきつとダメになっただけだと思えます。当時の私は何故こんなに厳しくされるのか分かっていませんでした。しかし、今思えば私の先のことと考えてそうしてくれた職員には感謝の気持ちで

いっぱいです。高校に入ってからしばらくしていろいろなことが重なり精神的に不安定な状態が続き、せつかく合格した高校を中退するという、私の中で大きな挫折をしました。通信制の高校に入っても単位を取るために課題をやらなくてはいけない、でも心と体が自分の考え方についていけず思うようにいかない中、焦りや苛立ち、不安でいっぱいでした。そんな私でも職員は見捨てずに体調の良い時は一緒に課題をやってくれたりリフレッシュに外につれていってくれたり、どうしようもない不安や消えてしまいたい気持ちになった時はたくさん話を聞いてくれたり、いろんなことでサポートしてくれました。療養のために入院した時はたくさんの職員が手紙を書いて送ってくれたり、帰ってきた時にはお帰りと温かい言葉をかけてくれました。通信を続けられる自信がなくなっただけでどうしたらいいか分からなくなりました。時には、ホーム職員や事務所の職員だけではなく、他ホームの職員

にもたくさん話を聞いてもらいました。結果としては、私は中卒で働くという選択をしましたが、その結果に後悔はありません。それはきつと私と関わってくれた職員のみならず私の意見を尊重し応援してくれたからだと思えます。Sさん(職員)は意見がすれ違えばぶつかることも多かったですが、それだけ本音を言い合え信頼しています。TS(職員)さんは話す時間を作ってくれて、私の思った事や感じたことをまっすぐ受け止めてくれました。TMさん(職員)は私の推しや好きなことについてのたくさん話したり、思い悩んだ時はアドバイスをくれたり、私のおふざけで笑ってくれたり、たくさんの愛情をくれました。Yさん(職員)は年齢が近く姉のような存在でもはやマブダチです。くだらない話で笑い合う時間が本当に楽しかったです。MMさん(職員)は私の誕生日にでかけたり本の話を盛り上がったたりホーム担当を外れてからも学校のことや将来のことで悩んだ時に話を聞いてくれたり、

ここには書ききれないほどたくさん助けられました。MAさん(職員)には、私がどうしたら安心して晴香園にいられるか考えてくれたり、精神的に不安定な時は安心する言葉をたくさんかけてくれました。私は本当にたくさんの職員に助けられました。自分がどれだけ恵まれていたか、感謝してもしきれません。退所しても私は晴香園を自分の家のように思っています。だから遊びに来た時は「お帰り」と言ってくれたら嬉しいです。改めてにはありませんが、長い間支援してくださった後援会の方々、今日に至るまで助けてくださった職員の皆さまに心から感謝申し上げます。

### Yさん(18歳)専門学校進学

5年前の中学2年生の夏、新しい家に初めて会う同居人、新しい学校に新しいクラスメイト。泣きそうになるくらい緊張しながらやってきた日がつい昨日の日のように思います。ここでは誰にも酷いことはされず、毎日手作り

の美味しいご飯が食べられて、服や日用品も用意してもらえて、自分の部屋ももらえて、同じホームの人たちも良い人ばかりで、最初に来てから数か月は本当に夢じゃないのかと考えたりする日もあった程でした。そんな生活の中、時には職員さんや他の人と喧嘩をしたり、困った時に手助けしてもらったりしながら、嬉しい事、悲しい事、楽しい事、他にも色々な経験をしました。その一つ一つが今となっては良い思い出です。普通の家庭ではなく、児童養護施設に入所して歳の近い人たちと暮らすことに最初は戸惑いと不安ばかりでしたが、長く暮らしていくうちにこの施設が自分の安心できる家に代わっていききました。最初は怖くてなかなか話せなかった職員さんとも少しずつ打ち解けていき、この人たちに頼っても大丈夫かなと思えるようになりました。本当はまだここにいたいというのが正直な気持ちです。みんながいてくれたからこそ私は成長でき、新しい夢

に向かつて一歩踏み出すことができました。



新しい夢に向かつて

**Mくん(19歳) 大学在学中**

晴香園では私が中学校の3年生から4年半お世話になり、その間様々なイベントに参加させてもらったり、職員の方々は学校や進路について頼りにさせてもらいました。

私は、みらいの森でのプログラムでは他のホームの子たちが積極的に話し掛けに来てくれて楽しむことができました。他にもEさん(職員)と始まったラーメン同好会での思い出から、今も私は大学の友達と授業終わりに近所のラーメン屋を巡っています。

今の私ができるのは晴香園の皆

さんのサポートや後援会の皆さんの支えのお陰であることを、一人暮らしをするようになって実感しています。今後、皆さんの期待に応えられるよう、大学でも励んでいきたいと思っています。

**感謝**

**晴香園後援会**

後援会会長 松井 秀文

いつも晴香園の子ども達を温かく支えて下さっている後援会やボランティア、そして地域の皆様方に心から感謝しております。4月になり、また新しい年度が始まります。今年も3月に子ども達が晴香園から自立をより求められる新しい世界に踏み出していきまされた。この内一人は自分の好きな動物や植物を学べる専門学校に、もう一人は保育士を目指し3年生の短期大学に進学しました。

いつも思うことですが、18歳で将来の職業を考えて進路選択をすることはとても難しいことです。私自身、18歳当時

は将来こういうことをやりたいたいという想いはなく、大学を出たらサラリーマンになるのだろうな、くらいしか考えていませんでした。受験の時は数学が好きだったので担任の教師から理系を勧められましたが、工学部に行った兄を見ていて、自分は無理だなどと思い経済学部になりました。かなり減な決め方でした。ですが、今年、進学した2人は明確な目標を持って進路を決めました。

専門学校へ進学した人は「生き物全般が好きなので将来は「動物の魅力を伝えられるような職業に就きたい」。さらに、学校の選択についても自分で色々調べ、学べる生物の種類が幅広く、自分の好きな爬虫類や鳥類、さらには植物に関することを学べ、就職先も幅広く、学校のサポートも多様で充実している」という学校を進学先として選んだ」ということです。

もう一人の人は「子どもの頃、自分の家庭の厳しい状況に保育園の先生が気付いてくださり、毎日朝ご飯を用意し

て下さったり、家まで送って下さったことへの感謝の気持ち強く、その経験が保育士になりたいという憧れにつながった。そして、小学校の高学年の頃に周囲の大人に「小さい子の世話や遊ぶのが上手だよね」と褒められ、それから保育士の仕事が自分に向いていると考えるようになった」と、保育士を目指した理由を語ってくれました。さらに私が素晴らしいと思ったのは保育士として働くためには、ピアノが必要であることを知り、中学2年生の頃からピアノの練習を始めたということです。私の18歳の時とはえらい違いです。

そして、この二人が共に語ったのは後援会の皆様が支えて下さっている「晴香まなび基金」への感謝の気持ちです。二人とも家庭の事情から、経済面で頼れる人は誰もいません。それが「晴香まなび基金」のサポートによって進学を諦めずに自分の見つけた道に進めることが出来たこと、それは後援会の皆様からのご支援によるものであること。

それをしっかりと認識し、二人とも心から皆様に有り難いと思ひ、感謝しています。子ども達は晴香園を卒業すると、「外へ出てみて園にいる時は如何に守られていたか」ということを感じ、寄り添ってくださっていた職員が存在の有り難さを皆、実感しています。それだけに園を出た後の子ども達の自立の道、それは経済的な自立を含めてですが、は

険しいもので、自分自身の新たな挑戦でもあります。卒園生が年々増える中で、一昨年から卒園生の集いを開催し、年一回は集まる機会を作るようにしました。しかし、卒園後の苦労を考えると卒園後に孤立したり、孤独にならないように一人一人の子ども達の生活を支えとなる仕組み作りも必要ではないかと考えます。これも今後、後援会が取り組むべき課題と思っています。

今後共、晴香園の子ども達が自立し、成長していける道づくりに、皆様の温かいご理解、ご支援をいただければ幸いです。よろしくお願ひ申し上げます。

### 新規会員ご入会継続会員費

納入ありがとうございます

新規会員ご入会 及び 継続会員  
会費納入ありがとうございます。

お名前に誤字、脱字、記載漏れが  
ありましたらお詫び申し上げます。  
また、その旨のご連絡を頂きたく  
お願い申し上げます。

(今号では、令和4年11月1日か  
ら令和5年2月28日までに、ご入会  
の方及び会費を納入いただいた方  
を掲載させていただきます。)  
(敬称略・順不同)

第47号で新規後援会会員の一部  
誤りがございました。お詫びして、  
訂正いたします。

正 浅野茂太郎  
誤 野茂太郎

#### 【新規会員】

浅野茂太郎 吉田 哲平  
大嶋 昭彦 佐々木 襄  
青木 絢子 清水 将之  
樹商事(株)

#### 【継続会員】

(株)コマノ設備 (株)スタッフ  
なのなのな(株) 内村物産(株)  
(株)ユーライフ 万星食品(株)  
日本クリン(株) (有)長島産業



(株)ミヤマ建設  
松戸ラジコンクラブ  
ライトモケイ 川村涉  
ときわだいら動物病院  
(株)東北ライフサービス  
(株)森モータース  
社会保険労務士法人あすなろ  
平和店舗デザイン(株)  
(株)ライフプラン・あさみ  
一般社団法人 日本母親支援協会  
(有)ファミリースポーツ  
(株)山野辺建設  
(株)関東共同土建  
松戸友の会  
(有)東葛メモリー  
(株)メモリアルグループ  
松戸遊技業防犯組合  
みどりのキャベツ(有)  
(株)羽後交通興業  
(有)サンアロー  
(有)コンシエルジュムドリーム  
北海道ファミリー(株)  
(株)ライフサポート  
(株)サン・フラックス  
一般財団法人  
礼法弓術弓馬術小笠原流  
鹿児島ファミリースポーツ(株)  
(有)ウー・アイ・コンサルテイング

(有)朝日れすか新聞社  
合同会社 KIIN  
合同会社 BeFirst  
太陽不動産  
富士ライフ(株)  
(株)ユウキ東洋  
(株)六歌撰  
(株)トーエイ  
(株)シヨセ  
(株)さかもと  
墳崎 敏之  
田中 里奈  
根岸 正国  
月館 聡成  
縫部 鐵次郎  
弓削 喜代子  
佐南谷 雅枝  
山口 双葉  
小野口 利子  
小原 顕  
藤田 純子  
藤川 藤穂  
嘉数 義克  
杉山 美絹  
篠原 英明  
百瀬 多可子  
菅原 久  
梅村 施二  
一杉 秀平  
藤竹 晶子  
津久井 日出子  
宇井 ひさ江  
加納 眞利子  
岡田 安生  
(株)智泉  
(株)仲亀  
(株)セイワ  
(株)フジ  
竜友商事(株)  
東 廣光  
富澤 和江  
倉持 淑子  
山田 英明  
木元 淳平  
荻部 寿美  
加藤 康成  
白石 善雄  
佐藤 暁子  
吹上 洪  
梅本 恒子  
栗野 修一  
鈴木 愛子  
樋口 晴彦  
小堺 重保  
飯塚 正恵  
小島 哲郎  
田村 茂  
海野 典夫  
草間 敏夫  
金井 耿  
竹崎 典夫  
白鳥 貴美  
藤塚 光慶

大野 紀美代  
鳥井 大祐  
丸井 眞理子  
堀井 豊  
野尻 壽子  
佐々木 森雄  
上田 実帆子  
浮谷 俊行  
藪腰 敦  
藤永 健二  
内山 忠  
淵本 多佳子  
森岡 綾子  
高橋 美穂  
伊達 年子  
松井 秀文  
沖 英雄  
佐々木 雅子  
河野 智子  
湯本 壬喜枝  
友寄 美津子  
羽持 ひとみ  
寺下 愛由美  
木村 千鶴子  
松丸 照雄  
小川 千恵子  
平井 美子  
渡邊 眞規子  
竹之内 由美子  
松丸 万利子  
松丸 由紀子  
渡部 尚英・直美  
小輪瀬 征太郎  
ナカザワ シマコ  
藤原 房子  
大町 勝  
土屋 供生  
柳沼 希博  
柴野 太郎  
清宮 尚代  
高橋 千尋  
奥山 稔  
徳田 房子  
板垣 弘毅  
和仁 敏夫  
柿沼 範明  
廣瀬 秀興  
若松 雅子  
大尾 敏博  
佐藤 守  
杉木 峯夫  
三谷 憲一  
伊師 嗣迪  
室橋 博史  
浅井 利明  
守谷 朱美  
清水 潤也  
山内 壽恵  
江口 絹代  
中原 雅子  
大塚 勝実  
金子 公子  
大野 紀美代  
藤原 房子  
大町 勝  
土屋 供生  
柳沼 希博  
柴野 太郎  
清宮 尚代  
高橋 千尋  
奥山 稔  
徳田 房子  
板垣 弘毅  
和仁 敏夫  
柿沼 範明  
廣瀬 秀興  
若松 雅子  
大尾 敏博  
佐藤 守  
杉木 峯夫  
三谷 憲一  
伊師 嗣迪  
室橋 博史  
浅井 利明  
守谷 朱美  
清水 潤也  
山内 壽恵  
江口 絹代  
中原 雅子  
大塚 勝実  
金子 公子

心温まるご厚志  
ありがとうございます  
セカンドハーベストジャパン  
我妻 美根子 下地 華住


「晴香まなび基金」へのご寄付  
ありがとうございます  
レイク チャールズ&聖衣子  
スケガワ ヒロシ  
マエダ トシユキ  
シミズ ヒロタカ  
レイク チャールズ&聖衣子  
スケガワ ヒロシ  
マエダ トシユキ  
シミズ ヒロタカ  
佐々木 瑞恵 浅川 文雄  
佐々木 森雄 石山 智  
高橋 千尋 浮谷 俊行  
浅井 利明 飯田 展久  
本庄 亮一 福井 尚生  
レイク チャールズ&聖衣子  
マエダ トシユキ 匿名  
ヤマギワ タツヤ  
カスエ シヨウ スズキツトム  
ヤマウラフミオ



宮崎 小百合 神谷 建太  
 高井 保秀 船橋 弘子  
 本多 みつ子 齋藤 麻美  
 玉井 敦子 東岡 正幸  
 安藤 優子 樋口 晴彦  
 中村 康子 金城 雅夫  
 (株)ブルボン (株)紀文食品  
 ハネス 真 ほつともつと  
 (有)松正酒店 岡本(株)  
 NPO法人 Imagine千葉  
 (株)成上商事「鮪匠」  
 コストコホールセール新三郷  
 千葉少年友の会松戸支部  
 全国シヤンメリー協同組合  
 (株)千葉ジェッツふなばし  
 浜友観光(株)楽園松戸店  
 浜友観光(株)楽園柏店  
 ドミノピザ柏光ヶ丘店  
 モルガンスタンレー  
 NPO法人 イマジン  
 日本鏡餅組合  
 (公財)毎日新聞東京社会事業団  
 (株)ファーストリテイリング  
 ヤマザキ製パン従業員組合松戸支部  
 株式会社チュチュアンナ  
 千葉県遊技業協同組合  
 株式会社アステップ  
 雄志館  
 リフレサークルフィール  
 Miya Poonoosamy  
 フイリッパモリスジャパン合同会社  
 NPO法人 次代の創造工房  
 メルセデス・ベンツ葛飾  
 生田目 諭宇記  
 秀ノ山 和弘菊次 祐未

公益財団法人  
 三浦綾子記念文化財団  
 アサヒビール株式会社  
 野間 信護 橋本 薫  
 奥 里花 野口 美幸  
 西坂 友子 新保 城一  
 成嶋 裕功 フクヤマ  
 アゼリイグループ  
 マルハン松飛台店  
 柏市立柏の葉小学校  
 聖光ヶ丘病院  
 絵本「おしえて！くもくん」をすべての  
 子どもたちに届けたいプロジェクト  
 ちはアタワーケア  
 ネットワークステーション  
 合同会社 深作運送  
 (株)雅嶺 藤瀬敦子  
 JANSSPORT  
 NOMADICS  
 MiiR  
 みまもり隊  
 積田章 積田光子 竹下敦子  
 森脇佐知代 松倉麻以子  
 茂木恭代 右近里子  
 相原嘉子 石田純子  
 杉山美緒 佐々木雅子  
 AoyamaTouch Rugby  
 Min Japa  
 (医)徳洲会 千葉西総合病院  
 (株)トノマル  
 岩崎電気管理事務所  
 貴園と同じ名の子を持つ母  
 あしながじじい  
 松戸市社会福祉協議会  
 (有)エヌハウジング

オガワ ヨシオキ  
 スズキ ツトム  
 ヤマウラ フミオ  
 (財)日本児童養護施設財団  
 (株)DONQ 土田 忠



**ボランティアのご協力  
 ありがとうございます**

○学習ボランティア  
 柴田 和子 猿渡 英明  
 小林 由美子 田中 里奈  
 友寄 美津子 米川 和秀  
 丹生谷 朋子

○音楽ボランティア  
 黒岩 美津子

○ピアノボランティア  
 石井 田鶴子


○学習支援  
 一般社団法人JOEE  
 ○誕生日ケーキプレゼント  
 オペラ座

○遊びボランティア  
 七枝 千夏

○卓球ボランティア  
 東岡正幸

○花ボランティア  
 NPO法人 imagine

副理事長 山下 緋沙子  
 松戸更生保護女性会  
 ○招待  
 秋本 智  
 市川BBSの会  
 齋藤 哲也  
 稲垣 雄也  
 栗山克也 牟田望美  
 (株)アットマークジャパン  
 井出雄一郎 熊井正明  
 (合同会社)ザクロ  
 高岡真也 Mirakool  
 山崎宗磨 和泉幸子  
 (株)ENJI  
 (公財)報知社会福祉事業団  
 福祉ネットワーク水の輪  
 (株)日立柏レイソル  
 (株)奏音楽企画  
 NPO法人Dreams come  
 true project  
 ひなた号の冒険実行委員会  
 キツザニア  
 (株)トノマル  
 公益財団法人  
 千葉県文化振興財団



## お振込先口座のご案内

**後援会へのご寄付について**

※法人会員 年会費5,000円以上  
 個人会員 年会費2,000円以上でお願いしています。

みずほ銀行 北小金支店  
 口座番号 普通 3003235  
 口座名 社会福祉法人晴香

※寄付金に関する詳細は、  
 下記にお問い合わせください。

〒270-0011  
 千葉県松戸市根木内145  
 社会福祉法人 晴香

**まなび基金へのご寄付について**

みずほ銀行 北小金支店  
 口座番号 普通 3003243  
 口座名 社会福祉法人晴香

TEL.047-345-2722  
 FAX.047-309-8807  
 E-Mail: info@s-haruka.org

## 子どもたちと後援会員との交流会のお知らせ

<b>日時</b>	令和5年5月6日(土) 11:30~13:30
<b>会場</b>	ロイヤルガーデンパレス 柏 日本閣
<b>参加費</b>	後援会員2,000円
<b>内容</b>	晴香園の子どもたちと会食

※コロナ感染拡大状況により変更になる場合があります。



### ~ご出席のご連絡のお願い~

ご参加をいただける方は、事前に下記までご連絡をお願いいたします。

●期限:令和5年4月24日(月) ●電話:047-345-2722

### 卒業生の集い

旅立ちの会の同日、卒業生の集いが行われました。今年度の卒業生のお祝いと、自身の近況報告をかねて行われる、同窓会的な集まりです。

今年度は13名の卒業生が集まってくれました。今年度途中で卒業したばかりの子や、進路に悩む大学生の子、卒業後大学を卒業して社会人1年目の子、勝手知ったるこなれた社会人組など、色々な子が集まって、職員や後援会の方々と一緒に、園内のカフェの特製ケーキを食べながら、和やかな時間を過ごしました。

「子」なんて言っています。みんなもう年齢的には立派な成人ですね。園の若い職員よりずっと年上の子もいます。でも、在園時に関わっていた職員たちにとっては、いつまでも可愛くて心配したくなる存在です。「問題なくやってくるから大丈夫だから！連絡来ないくらいで心配しない

で！」と煙たがられたりしました。「じゃあ良かった！放つとくわ！」とはならないのです…。

順調な仕事の話、結婚予定など、嬉しい報告をしてくれる子もいましたが、胸を張って報告できることが、何ものなくてもいいんだよということ、卒業生の子たち全てに分かってもらいたいと思います。人生ですから良い時も悪い時もあります。仕事を辞めた、病気になった、家を失った等々、甘くない現実には、向き合いたいあがいている最中でも、居心地のいい集いにしていくから、それが理想です。

来てくれた子たち、みんなありがとうございます。会えるだけで本当に嬉しいよ。



おかえり!また会おう

### 編集後記

季節は春。大人は花粉症が気になる今日この頃ですが、子ども達にとっては、大きく環境が変わる出会いと別れのシーズンです。46号の記事で紹介した受験生のSちゃんですが、この度無事に高校に合格することが出来ました。その他の高校受験組も全員進学先が決まり、職員一同ほっとしています。新しい環境には不安もあると思いますが、きっと楽しいこともたくさん待っていることでしょう。

卒業し、旅立っていった子のガランとした部屋にも、また新しい子が不安と期待を胸にやってきます。この先もたくさんの子との楽しい思い出が、晴香園で増えていくことを願って。

広報担当 前田・大塚